

不適合情報

2017年9月14日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	発電所本館建物ワイヤーネット設置(竜巻対策)工事において、非常用ディーゼル発電機(A)非常用排気ルーパ室の排気ルーパ全体を難燃シートで目張りしたことを確認した。当該シートは撤去済み。当該事象の原因を調査。なお、非常用ディーゼル発電機の必要台数は確保されていた。	G I

2. G II グレード 0件**3. G III グレード 7件**

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	500kV開閉所排水設備排水ポンプの漏電遮断器に動作不良を確認した。当該遮断器を点検・修理。	
2	4号機	消防用設備の点検時、電気油圧式制御装置高圧制御ユニット室の二酸化炭素消火設備ダンパー1台に動作不良を確認した。当該ダンパーを修理。	
3	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)過給機のドレンセパレータ周りに水の飛散痕を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
4	5号機	ろ過水移送ポンプ(A)出口弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	6号機	非常用ディーゼル発電機(A)の排気ガス温度計(A)に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
6	7号機	制御棒駆動水ポンプ(A)の水抜き後、排水先の低電導度廃液系収集槽(B)の水面に油膜を確認した。当該事象の原因を調査し排水配管を清掃。なお、当該油膜は除去済み。	
7	7号機	タービン建屋(屋外)No. 1サブドレン(地下水汲み上げポンプ)に動作不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	